



(公財)地震予知総合研究振興会
東濃地震科学研究所 地震防災フォーラム

熊本地震の声を聞こう

活断層帯で起こった熊本地震
～東濃地方の活断層帯と被害危険度は！～

■ 熊本地震による被害は、皆さんにとって他人事ではありません。2回の震度7に襲われた益城町や西原村は、何本もの活断層が集中する中山間部の少子高齢化地域で、東濃地域と地震や社会環境の共通点が多い所でした。フォーラムでは、瑞浪市を念頭に、熊本地震の検証を行います。

■ プログラム

開会の挨拶:石井 紘 東濃地震科学研究所・所長

来賓挨拶:水野光二 瑞浪市長

基調講演:能島暢呂 岐阜大学教授

演題:熊本地震から何を学ぶか

パネルディスカッション:～熊本地震の声を聞こう～

・ファシリテーター:谷口仁士 東濃地震科学研究所・副首席主任研究員

・パネリスト:松多信尚 東濃地震科学研究所／岡山大学 准教授

岡田成幸 北海道大学 教授

志垣智子 高齢者住宅研究所 研究員

松岡昌志 東京工業大学 准教授

清野純史 京都大学 教授

太田 裕 東濃地震科学研究所



お寺の被害(益城町)



崩壊した道路と斜面(南阿蘇村)

■ 開催日時:2016年7月30日(土)、午後3時～5時30分まで

開催場所:瑞浪市総合文化センター、3階、講堂(最大100名)

申し込み:不要、参加費:無料

お問い合わせ先:東濃地震科学研究所／TEL:(0572)-67-3105

URL: <http://www.tries.jp/>



1階が完全に崩壊した住家(益城町)

写真提供:崔明姫氏(立命館大学)

主催:(公財)地震予知総合研究振興会・東濃地震科学研究所／協力:清流の国ぎふ 防災・減災センター／後援:瑞浪市